

# バリ島ボランティア & 文化体験 参加者感想

**参加期間** 3月 1日 ~ 3月 10日

## 参加されたプログラム名

バリ島孤児院&幼稚園ボランティア&文化体験グループプログラム

## 参加の動機

もともとバリ島に行ってみたかったということと、国際ボランティアに興味があり、CECのプログラムはボランティアもできて、文化体験もできるというベストなプログラムだったから。

## ボランティア活動

(ボランティア先の様子、活動内容、時間、回数などを含めて、貴方が感じたことをご自由にお書き下さい。)

### ◎幼稚園のボランティア

4回行きました。時間は朝8:30~10:00くらいです。最初はなじめなかったけど、ちょっとしたインドネシア語(例えば、Nama saya . . . 私の名前は...) を言ってみたり、名前をきいてあげたりすることでなじんでいきました。旅の指差し会話帳を出すと興味を示し、バリ語を一生懸命教えてくれました。授業内容は前半はお絵かきや粘土、後半は外で遊んだり、私たちが持ってきたもの(風船、しゃぼん玉、ピーピーラムネ)やおいかけっこをして遊びました。また、「アルプスイちまんじゃく」などの日本の手遊びを教えたりもしました。日を重ねるごとに覚えていってくれたのでとても感心しました。日本から持ってきたもので遊ぶ時は、先生に渡してから皆で遊ぶ方がいいです。私はたまたまかばんの中をみられて、カラーペンやシャボン玉の取り合いになってしまいました。しかし、喧嘩してもすぐ握手して仲直りするほど皆素直でした。



## ◎孤児院ボランティア

3回行きました。時間は12:00～好きな時間まで。(日によって違いますが私たちは大体3時～4時くらいまでだったかな?)

ほとんどの子どもたちは耳が聞こえません。手話はできないのでボディーランゲージでコミュニケーションをとりましたが、言いたいことはほとんど伝わりました。孤児院ではランプや折り紙、あやとり、シャボン玉、押し相撲などをしました。幼稚園ではあまり人気がなかった折り紙ですが、孤児院では折り紙の本があったり、既にたくさん折り紙がおられたりして、私たちが教えなくてもどんどん作っていました。日本から持っていった千代紙が人気でした。

ランチ作りではグループの1人が持ってきてくれていた天ぷらの素?があったので、前日に買ってきたカボチャ、きのこ、さつまいも、なすなどの天ぷらをしました。日本の味とは少し違ってカボチャは甘みがなく、あまり人気がありませんでしたが、さつまいもはすぐになくなりました。孤児院でも用意されていたランチをすでに食べていたので、量が多くて全部は食べきれなかったです。1品作る時は、12時(お昼の時間)に間に合うように、あまり時間がかからない料理を考えた方が良くと思います。



**貴方が参加された活動を通じ、一番印象に残ったこと、感想、感じたこと、考えたこと、おもしろかったこと、次に参加するひとなどへのアドバイスをご自由にお書きください。**

このプログラムを通して、たくさんの人々と出会い、友達になることができました。最初は1人で参加することに不安もありましたが、そのような心配は全く必要ありませんでした。現地の人々もとても親切で、笑顔がいっぱいで、楽しく過ごすことができました。ボランティア活動で出会った子どもたちは、本当にみんな素直です。リーダーシップをとる子、いたずら好きな子、おとなしい子など、当たり前ですがそれぞれ個性があっておもしろかったです。幼稚園では日本語(数字)も勉強していて驚きました！日本のものといえば、バリではアニメ「NARUTO」が人気のようでした。バリの人々は信仰心が強いということも感じました。いたるところに、お供え物が置いてあったり、しょっちゅうお祭りがあったり、宗教中心で生活しているように思えました。また、このプログラムではふつうのツアーでは体験できないこともあったので(ホームステイをしたり、学校を訪問したり)、とても収穫が大きかったです。この旅を充実させるのは自分次第だと思います。自由時間はボランティアへ行ってもよし、サイクリングへ行ってもよし、時間を有効に使って、バリでの生活を満喫したらいいと思います。

#### ◎役に立った持ち物

帽子、タオル(湿度が高く、分厚いとなかなか乾かないので薄いもの。バスタオルは1人1枚ずつあり、4日に1回くらいの頻度で変えてくれました。)、ビーチサンダル、扇子、日焼け止め、虫よけスプレー(蚊取り線香は各部屋にあります)、

傘(必需品！)

#### ◎現地の食事

どれもおいしかったです、辛い料理もあったので苦手な人はあらかじめ店員さんに聞いた方がいいです。だいたい1食200円~350円くらいでした。おすすめのレストランはモンキーフォレスト通りをまっすぐいったところにあるAGUNGTRISNAです。2度も行きました(笑)安いレストランを探すなら、奥まったところに行くと現地の人が行くようなところがあるのでいいと思います。(観光地の通りのレストランは少し高め)

## ◎現地での旅行

寺院参拝、キンタマーニ高原、段々畑(コーヒーハウス)、ケチャダンス、マリンスポーツ、night club、ラフティング(かなり濡れるので水着が必要)、サイクリング、パリスパ、最終日にはシーサイドディナーへ連れて行ってもらいました。



## ◎その他

私は全部で4万円くらい使いましたが、35000円くらいでも足りると思います。

毎日一時的に雨が降ったので、傘はかばんの中に常備しておくほうがいいです。(11月～3月が雨季です。)

バリの朝はニワトリの鳴き声からはじまります。数日したら慣れますが、最初は本当にうるさかったです(笑)

市場ではほとんどのお店で日本語が通じました。

最後の日には、ステイ先のアユさんとドライバーのワヤンさん、そしてコーディネーターのウタマさんに折り紙や日本から持ってきたカリカリ梅、味噌汁のインスタント、マグカップをプレゼントしました。ウタマさんはカリカリ梅が大好きだそうです。